「精索軟部肉腫の国内実態調査　日本サルコーマ治療研究学会多施設共同研究（JSTAR002, SPARC study)」に関するお知らせ

このたび、当院および日本サルコーマ治療研究学会（Japanese Association of Sarcoma Treatment and Research: JSTAR)参加施設で診察を行った患者さんの診療情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB および JSTAR 参加施設 IRB の承認を得て、行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

2010 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の期間に埼玉医科大学国際医療センターの骨・軟部組織腫瘍科および JSTAR 参加施設を受診し、精索軟部肉腫と診断され、治療が行われた 18 歳以上の患者さんを対象としております。

２．研究の目的

精索軟部肉腫は極めて稀な悪性腫瘍で、国内での診療実態は不明です。
今回の目的は精索軟部肉腫について JSTAR 参加施設で多施設共同研究を行い、先ずその国内における診療実態を明らかにすることです。国内における精索軟部肉腫の診療実態が明らかになることで、今後必要な対策を立案することが可能となり、同疾患の治療成績向上につながると考えられ、臨床上大きな意義があると考えられます。

３．研究期間

施設長の許可後～2030 年 3 月 31 日

４．利用または提供の開始予定日

施設長の許可後１ヵ月程度
開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

臨床情報: 診療科、紹介元の診療科(直前)、紹介元初期診断、研究施設初診日、初診時年齢、診断日、病理診断(脂肪肉腫の場合亜型を含む診断)、FNCLCC 分類 grade、病期（前医および自施設診断時、AJCC Ver8)、術前画像検査（CT または MRI）の有無、術前生検の有無、腫瘍局在、前医治療の有無、術式（前医および自施設)、切除縁（自施設)、手術日（前医および自施設)、補助治療

予後:局所再発の有無、局所再発診断日、遠隔転移の有無、遠隔転移診断日、最終観察日、最終観察時転帰

※この研究で得られた患者さんの情報は、各参加施設において個人を特定できないように加工した上で、埼玉医科大学国際医療センター骨・軟部組織腫瘍科の研究責任者である鳥越知明が管理します。そのため、患者さんの個人情報が特定されることはありません。

２．試料・情報の取得方法

精索軟部肉腫と診断された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター　骨・軟部組織腫瘍科・整形外科　鳥越知明（研究代表者）

４．試料・情報の管理責任者

＜提供元機関＞日本サルコーマ治療研究学会参加施設

＜提供先機関＞埼玉医科大学国際医療センター　病院長　佐伯　俊昭

５．試料・情報の提供方法等について

＜情報＞情報の内容に記載している情報を、個人が特定できないように加工した上で、パスワードを設定して提供先機関である埼玉医科大学国際医療センターに送ります。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。
利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

大阪国際がんセンター　整形外科　鈴木りえ
住所：540-0008 大阪府大阪市中央区大手前 3 丁目 1-69
電話：06-6945-1181（土日祝日を除く 8：30～17：30）

〇研究課題名：精索軟部肉腫の国内実態調査　日本サルコーマ治療研究学会多施設共同研究(JSTAR002, SPARC study)
〇研究代表者：埼玉医科大学国際医療センター　骨・軟部組織腫瘍科/整形外科　鳥越 知明
〇研究会代表者：神奈川県立がんセンター　リハビリテーション科　川井 章